



平成22年9月3日

各位

上場会社名 ファースト住建株式会社  
 代表者 代表取締役社長 中島 雄司  
 (コード番号 8917)  
 問合せ先責任者 管理部部长代理 江川 博夫  
 (TEL 06-4868-5388)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年12月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年11月1日～平成22年10月31日)

|                          | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|------------|
|                          | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)                | 38,800 | 3,100 | 3,000 | 1,800 | 106.51     |
| 今回発表予想(B)                | 36,400 | 3,850 | 3,750 | 2,150 | 127.22     |
| 増減額(B-A)                 | △2,400 | 750   | 750   | 350   |            |
| 増減率(%)                   | △6.2   | 24.2  | 25.0  | 19.4  |            |
| (ご参考)前期実績<br>(平成21年10月期) | 34,993 | 1,654 | 1,582 | 1,067 | 63.19      |

#### 修正の理由

売上高につきましては、戸建分譲事業の販売棟数拡大を目指し、新規分譲用地仕入の強化に取り組んでおりますが、同時に分譲用地の仕入に際しては適正な収益が見込める物件を厳選して行っており、第3四半期までの進捗を基に当事業年度の販売予定棟数を見直した結果、当初計画の1,500棟を下回る1,400棟となる見込みとなったことから、前回発表予想を修正いたしました。

一方、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、これまで上記の分譲用地仕入を厳選して行うことで、需要に即した適正な価格での仕入に取り組んできた成果や、建築コストの低減に向けた取り組みの成果が、収益性の向上として表れており、第3四半期までの進捗を基に見直した結果、売上高は当初の見通しを下回る見込みとなったものの、営業利益、経常利益及び当期純利益は当初の見通しを上回る見込みとなりました。

※ 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

以上